

ため、取水はすべて電気に頼っています。したがって、停電になるとポンプが作動しなくなり、地下水を汲みあげることができなくなってしまいます。過去の部分的な停電では、他の配水池から水を送ることもできましたが、今回のように全市的な長時間の停電となると、断水という事態にならざるを得ないのが現状です。

今回の地震に対して、市水道部では停電と同時に、61カ所の配水池に職員を配置し、タンクの水位を見ながら対応しましたが、配水池を空にできないため、配水池のバルブを閉め断水としました。もし、そのまま配水を続けた場合、配水池ばかりでなく配水管までが空となってしまう。その後の給水の復旧にたいへん手間取ることになってしまいます。

また、市民のみなさんから「電気は来たが、まだ水が出ない」などの問合せを多くいただきましたが、通水までには、水中、送水ポンプの故障の有無や配水池の貯水状況を見ながらまた、配水管内の空気抜き作業などがあって、相当の時間がかかりました。



停電により信号機もストップ

停電による断水対策は…

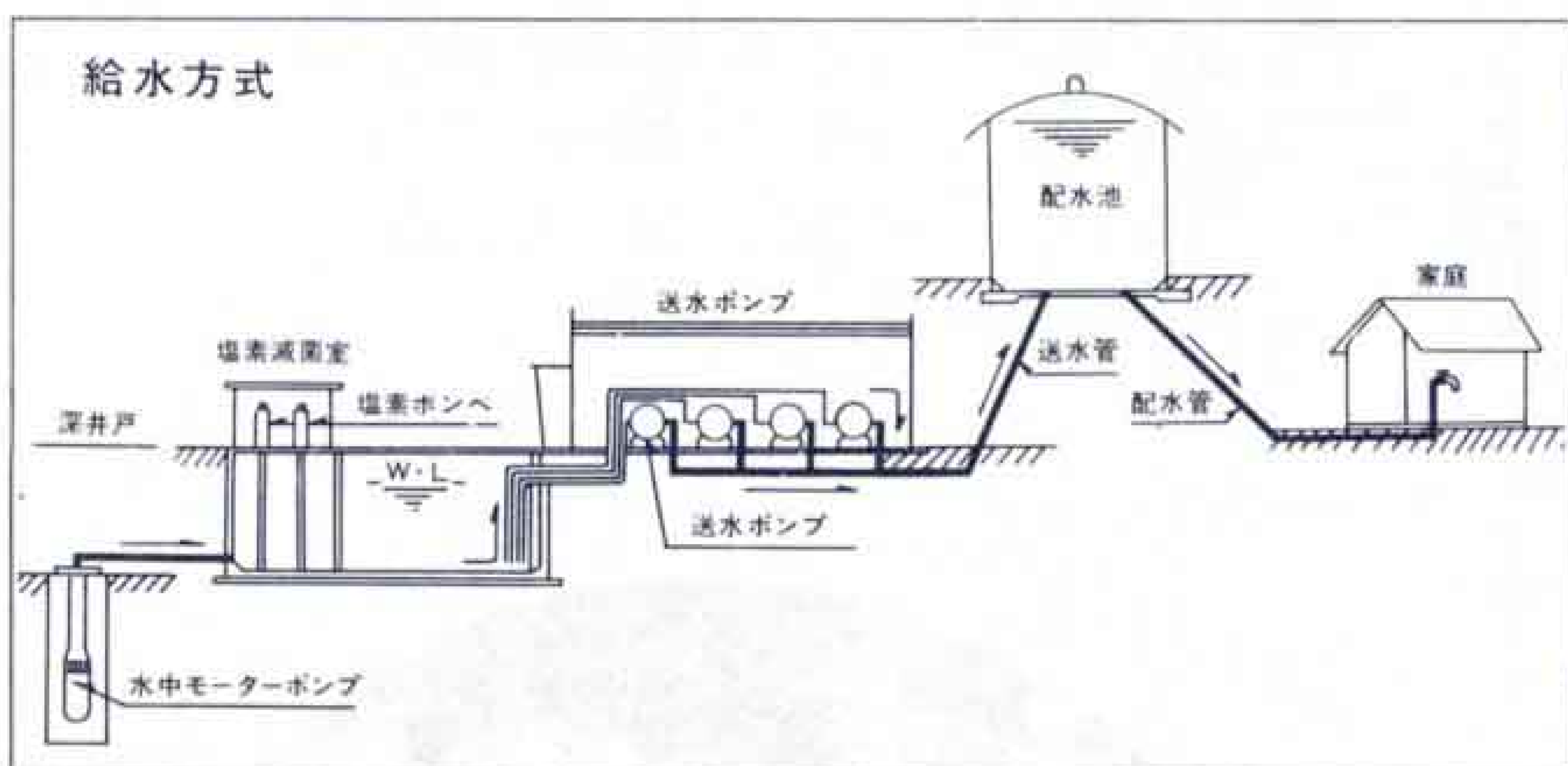
今回のような停電による断水対策として、自家発電装置の設置ということも考えられますが、これには多額の費用がかかり、さらに土地の確保も必要となります。現在、市水道部では、これらのことを含め、その対策を検討中です。

また、今回の場合、マンション等で停電後の上水道の扱い方について多くの問合せがありました。

3階以上の高層ビルなどで、受水槽を設置してあるところでは、停電するとポンプがストップしますので必ずスイッチを切ってください。スイッチを入れたままにしておくと、ポンプの故障につながります。

停電が解除された場合は、受水槽の水を確かめてからポンプのスイッチを入れてください。

今回の断水は、全市的な停電ということにより、水道施設がストップしたため起きたものであり、多くの市民のみなさんにご迷惑をおかけしました。



家庭においては、長時間の停電が予想される場合は水の確保や節水などに心がけていただくことも大切です。

グループ訪問 ⑥7

富士ユネスコ 青年グループ

プロフィール

昭和56年4月、ユネスコ活動の勉強と実践をしてみようという高校生と大学生が集まってできたグループです。進学、就職などで発足当時の15人より大分減ってしまいましたが地道ながらも頑張っています。

事務局 ☎51-0123 (社会教育課)



市役所2階の市民ギャラリーでユネスコ展

UNESCO (ユネスコ) とは国際連合教育科学文化機関の英語の頭文字をとった略称です。一人ひとりの小さな善意の心を集め、みんなで大きな愛の輪をつくり、その輪をもつと広げ世界平和に役立っている。これがユネスコの心だと私達は思っています。活動としては、アジアの健康に恵まれない人々に医療品を贈るための使用済み切手運動、途上国の子どもに鉛筆を贈る小さな鉛筆運動、募金運動を行っています。古切手運動では市内の小・中学校から二十万枚も贈っていたとき、大感激。春・夏休みにボランティアセンターを基地に活動しています。